

今週のトピックス&活動報告

2021年10月30日

「山じまい感謝の集い」開催

主務：田中指導員
副主務：森永指導員

講師に小見地区ふるさとづくり協議会会長の山森潔氏、ネイチャーイストの松田秀明氏、杉江真佐美氏を招聘して有峰森林文化村のシーズン最後の行事「山じまい感謝の集い」を開催しました。参加者は講師の方々を含め20名。家族連れ、ご高齢の方々と年齢層も様々でした。晴天に恵まれ、美しい紅葉の中での楽しい行事となりました。



10:10 有峰ビジターセンターにて「はじまりの会」中川次長の挨拶と日程説明、今回の講師である松田氏と杉江氏両名の紹介しました。



10:30より、猪根平でネイチャーゲームを行いました。まずは有峰ビジターセンター向かいの植物園に移動し、木の葉おでんジャンケンでアイスブレイク。



その後テニスコートへ移動しながら、様々な葉や花を拾い、バインダーに挟んだ紙に拾った花や葉を擦りつけてたくさんの色を付けました。次に4グループに分かれ、各自の紙についた色を動物の形にするゲームをしました。

真っ白に雪化粧した薬師岳を見ながら♪





午後からは、同じくテニスコートにて落ち葉に絵の具で色をつけ、トートバックに葉っぱでハンコ押しするクラフトをしました。上手に出来たり出来なかったりすることも楽しみつつ、自然を生かした素敵な作品が出来上がっていました。



ネイチャーゲーム最後は「有峰美術館」というお披露目会をし、楽しいクラフト作りは終了しました。



14:20 山森講師による「有峰の歴史と生活」についてのお話を拝聴しました。有峰の人々が、実は高度な知識を持ち生活していたこと。有峰と加賀藩との関わりや有峰ダム創設時の壮絶な歴史などを聞きました。

16:00 ビジターセンターにて「終わりの会」を実施。有峰森林文化村のスタッフ全員でお見送りをし、「山じまい感謝の集い」を終了しました。今年はコロナ禍の影響で日帰り開催となりましたが、内容自体は深く、お天気にも恵まれ充実した一日でした。